

## 「産業景観 100 選」2020 年秋季募集開始のご案内

産業遺産学会会長 天野 武弘

産業遺産学会は創立 40 周年を記念し、みなさまから「産業景観 100 選」を募集いたします。

「石見銀山遺跡とその文化的景観」やイギリスの「ブレナヴォンの産業景観」などが世界遺産に登録されるなど、「景観」という言葉が知られるようになりました。さらに「テクノスケープ」や「工場萌え」など、産業遺産を中心としたダイナミックな「景観」についても広く採りあげられています。産業遺産には、「景観」の切り口で新たな魅力づけのできるものがたくさんあります。

産業遺産と風景が織りなす光景に、感動された経験をお持ちの方も多と思います。その熱い思いを、このたびの「産業景観 100 選」にぜひお寄せください。みなさまからの、たくさんの応募をお待ちしております。

### 1. 「産業景観 100 選」の概要

「産業景観 100 選」では、これまでのように産業遺産を単体でとらえるのではなく、産業遺産が地域と密接に関わり、すでにその地域独自の風景となっているものを、「産業遺産+風景」のセットで織りなす「産業景観」として表彰します。

また、「産業景観 100 選」では、「産業景観」を特徴づける風景が得られる場所を、とくに

**「ビューポイント」**として、みなさまから具体的に推薦して頂けるようにいたしました。この点は「産業景観 100 選」独自の内容と自負しております。

なお、「ビューポイント」の内容を含め、「産業景観 100 選」の補足説明のため、次頁から Q&A をつけています。ご不明な点は、事務局へお気軽にお問い合わせください。

### 2. 応募対象者

産業遺産学会および関連学会会員。

### 3. 応募方法

「産業景観 100 選」では、撮影に適した季節に合わせ、春、秋の二回募集させていただきます。

2020 年の募集スケジュールはつぎの通りです。

**春季募集：2020 年 4 月 10 日(全面再開 6 月 19 日)～7 月 31 日(募集終了)**

**秋季募集：2020 年 9 月 1 日～12 月 31 日**

ご応募の際は、この HP にアップさせて頂いた「応募用紙」と写真をお送りください。メール送信、

郵送でのご応募を受け付けます。応募頂いた内容は、選考委員会で審議のうえ、春季、秋季それぞれの締め切り日から 3 ヶ月以内に審査結果をお知らせし、後日正式公表します。

写真は、「応募用紙」に貼付した状態(下記のいずれか)でお送りください。

①出力した応募用紙に紙焼写真を貼り付けたもの  
→ 郵送

②上記①をスキャニングし pdf データ化したもの  
→ E-mail

③応募用紙 (Word) に画像ソフトなどで取り込んだ画像を貼り付けたもの (Word または pdf)  
→ E-mail

なお、デジタルデータの場合、色調・明暗・トリミングなどの修正・加工は可ですが、合成、加筆、削除などは不可とさせていただきます。

#### (1)送付先

##### E-mail の場合

アドレス：[sankei100@sangyo-koukogaku.net](mailto:sankei100@sangyo-koukogaku.net)

写真の画質:pdf データにする場合は原寸 300dpi 以上でスキャンしてください

##### 郵送の場合 (事務局が下記に変更されました)

送付先：〒104-0033 東京都中央区新川 2-22-4  
新共立ビル 2F 株式会社共立気付

産業遺産学会「産業景観 100 選」事務局あて

#### (2)応募にあたってのお願い

応募の際は、つぎの点のご配慮をお願いします。

##### ①「産業景観 100 選」の対象

次の 4 件は「産業景観 100 選」の対象になりませんので、ご注意ください。

- 1)単一の産業遺産(土木構造物、建築物、機械/道具など)だけの景観
- 2)現物を容易に見ることのできないもの
- 3)非公開のもの
- 4)すでに「景観」として国・地方自治体等の指定を受けているもの(「重要文化的景観」「日本の都市景観 100 選」など)

##### ②写真の著作権・使用权

「産業景観 100 選」に選定された場合、お送り頂いた写真の著作権・使用权は産業遺産学会へ譲渡して頂きます。あらかじめご了承ください。

また、写真のもとデータ(デジタルデータまたはフィルム)をお借りする場合があります。

なお、応募書類は返却いたしません。

#### 4. 選考委員(50 音順)

市原猛志、伊東孝、樋口輝久、若村国夫

## 5. 事務局およびお問い合わせ先

「産業景観 100 選」事務局：大島一郎、中川洋

E-mail：[sankei100@sangyo-kougakaku.net](mailto:sankei100@sangyo-kougakaku.net)

cc.：[ich1ohshi-jias@memoad.jp](mailto:ich1ohshi-jias@memoad.jp)（大島）

### ※事務局から

#### 新型コロナウイルス感染拡大につきまして

新型コロナウイルスの感染が、依然として拡大しております。現地を調査されるときは、引き続き三密を避けるなど、感染リスクにご注意頂きますようお願いいたします。

### 「産業景観 100 選」Q&A

Q1. 産業景観は、これまでの産業遺産とどう違うのですか？また、どんな例がありますか？

A1. 産業遺産が主役ですが、まわりの風景を含めて、まるごと対象にしようという考えです。すでに認定済のものとしては、つぎの例があります。青字の URL をクリックしてみてください。

#### ①世界遺産

「石見銀山遺跡とその文化的景観」（島根県）

<http://heiwaga-ichiban.jp/sekai/iwamiginzan/index.html>

「明治日本の産業革命遺産 製鉄・製鋼、造船、石炭産業」の三角西港（熊本県）

<http://www.japansmeijiindustrialrevolution.com/site/miike/component03.html>

#### ②重要文化的景観

「生野鉱山及び鉱山町の重要文化的景観」（兵庫県）

<https://www.city.asago.hyogo.jp/0000003263.html>

「佐渡相川の鉱山及び鉱山町の文化的景観」（新潟県）

[https://www.city.sado.niigata.jp/mine/rep\\_ruin/keikan/aikawa.html#](https://www.city.sado.niigata.jp/mine/rep_ruin/keikan/aikawa.html#)

「京都岡崎の文化的景観」（京都府）

<http://bunka.nii.ac.jp/heritages/detail/215054/1>



「京都岡崎の文化的景観」の例

#### ③都市景観 100 選

「みなとみらい 21 地区」（神奈川県）

<https://www.youtube.com/watch?v=cY3C1RNHSRQ>

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%BB%9C%E3%82%B1%E3%81%B4%E3%83%A1%E3%83%88%E3%83%AD>

「門司港レトロ地区」（福岡県）

<https://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%80%B7%E3%82%AB%E3%82%A1%E3%83%9F%E3%83%AD>

上記の①～③を含め、各 HP などを実例を参考にしてください。



「みなとみらい 21 地区」の例

Q2. 「ビューポイント」はどんなものですか？

A2. 産業景観をとくに特徴づける眺望が得られる場所のことをいいます。たとえば、上の「みなとみらい 21 地区」の写真の場合、特定の場所、つまり「北仲町通北第一公園から眺めた日本丸と汽船道」となります。また、「XXX 橋～XX 橋の間の遊覧船から眺める XX 川の橋梁群」など、連続した特定の区間であっても OK です。これを応募用紙の「ビューポイント」欄に記入してください。「ビューポイント」は 5 箇所まで指定できます。

また、「夕映えの XXX がいい」「紅葉の時期は、XX 山を背景にした XXX が特に秀逸」など、時間帯や季節に関するおすすめ内容も、「ビューポイントのアピールポイント」欄に記入してください。

Q3. 同じビューポイントから春夏秋冬と、四季を通じた写真を応募したいのですが？

A3. たとえば、2019 年春季募集で冬と春の写真、秋季募集で夏と秋の写真、というように二回に分けて応募してください。

また、季節で「ビューポイント」を使い分けて応募もできます。たとえば、桜を「ビューポイント 1/3 XX 公園」から、紅葉は「ビューポイント 2/3 X 橋」から、雪景色は「ビューポイント 3/3 XXXX 遊覧船の XXX～XXX」からと、ベストア

ングルの得られる場所や区間を、季節ごとに変えて応募できます。

**Q4.** 春季募集、秋季募集とありますが、募集時期に応じた季節の写真でなければ受け付けてくれないのでしょうか？

**A4.** 制限はありません。たとえば、秋季募集で春の写真をお送り頂いても OK です。

**Q5.** 写真は何枚まで応募できるのですか？

**A5.** 四季を通じた写真をご応募されることを考慮し、各ビューポイント 4 枚までとします。A2 でも説明しましたように、ビューポイントは5箇所まで指定できますので、応募できる写真枚数は最大 20 枚です。

なお、応募内容が「産業景観 100 選」に選定された場合は、公開のため写真の追加依頼をお願いすることがあります。

**Q6.** 応募にあたって写真を撮り直さねばなりませんか？古い写真は使えないのでしょうか？

**A6.** 今後の一般公開を考えますと、写真はできるだけ新しいものでご応募をお願いします。応募日から 3 年前までに撮影されたものであれば OK です。

**Q7.** 「産業景観 100 選」は、推薦産業遺産や選奨土木遺産、あるいは登録文化財や世界遺産など、すでに登録や指定がされているものも対象として OK なのですか？

**A7.** 「景観」として登録や指定がされていなければ、いずれも OK です。

**Q8.** 今回 2020 年募集とありますが、何年かに分けて複数件数の応募もできるのですか？

**A8.** 「100 選」としてありますので、応募件数が少ない場合、2021 年も引き続き募集します。また、お一人当たりの応募件数は制限がありません。

**Q9.** 「産業景観 100 選」では所有者の許諾が必要なのですか？

**A9.** 「産業景観 100 選」は外から眺める「景観」

が対象ですので、企業や自治体の許可は不要です。

しかし、「産業景観 100 選」を盛り上げるためには、産業遺産を所有する企業や自治体のご協力が得られれば、もちろんそれに越したことはありません。

なお、許可なく私有地に立ち入ることは避けてください。

**Q10.** 「産業景観 100 選」では、推薦産業遺産のような認定証を発行して頂けるのですか？また、他の学会や登録有形文化財のような銘版を作成する予定はありませんか？

**A10.** いずれも予定しています。

**Q11.** 「産業景観 100 選」はどんな形で公表するのですか？

**A11.** 当学会 HP での公表や、出版物の発行などを検討しています。

**Q12.** 応募に当たって、とくにどのような点に気を配ればいいのでしょうか？

**A12.** やはり、誰が見てもなるほど「100 選」にふさわしい産業遺産の景観だ、と納得して頂けるような景観を選んで頂くこと、応募された景観の日本の中での位置づけや、他の地域の同種の産業景観との比較をして頂くこと、がポイントになります。

以上、よろしくご依頼申し上げます。